



吉小だより

令和7年1月17日

第9号



電話 025-548-2014 メール : yoshiho@jorne.or.jp

目標を立て挑戦する1年に

校長 長谷川和彦



校内書き初め大会(1月9日)

1月8日から3学期が始まりました。子どもたちは、元気に登校してきました。冬休みの間、緊急連絡はありませんでした。子どもたちの健康と安全にご配慮いただきましたことに感謝申し上げます。

さて、今年巳年です。へびは、「新しい自分に生まれ変わる」「幸せな未来をつかむ」という意味を持っているそうです。新しい自分に生まれ変わるために、幸せな未来をつかむために、目標を立て挑戦する1年にしていきたいと思います。

昨年11月、講演会に参加しました。講師は、パラリンピックに5度出場し、メダルも獲得した日本財団パラサポートセンターあすチャレ!スクールの加藤 正さんです。加藤さんは、小学2年生の時、骨肉腫という病気で左足大腿部から切断し、運動から遠ざかる生活をしていました。中学校入学を機に、先輩に誘われて水泳部に入部。加藤さんは、中体連の大会で100m自由形に出場し、健常者の中で勝った喜びをきっかけに、その後、車いすバスケットボール、アーチェリー、アイススレッジスピードレース、スキー、登山、パラアイスホッケーなど、いろいろなスポーツに挑戦してきました。そして、それらの挑戦が5度のパラリンピック出場につながりました。夢や目標を持ち、挑戦を続けてきた加藤さんの言葉が強く心に残りました。

- できるか・できないかではなく、やるか・やらないか。悩むのであればやってみよう。
- できないを、できるに変える工夫をしよう。
- 失敗をしているということは、挑戦をしているということ。
- 自分の武器(強み)は、挑戦しないと見付けられない。
- 挑戦することで見えてくる景色がある!

新年を迎え、子どもたちは新たな目標を立てました。加藤さんのように、迷ったらとにかくやってみるという気持ちで目標に挑戦してほしいと思います。私たち教職員は、目標に向かって頑張る子どもたちを精一杯応援していきます。保護者の皆様、地域の皆様、今年もよろしく願いいたします。

令和6年度 2学期末学校評価の結果から

2学期末の学校評価にご協力をいただき、ありがとうございました。Google フォームによるアンケート回答をお願いしましたところ、保護者の回答率は92%でした。

学校では、児童アンケートの集計結果と合わせて全職員でこれまでの取組の成果と課題を明らかにし、改善策について検討しました。また、自由記述の中で寄せられたご意見についても検討しました。3学期及び次年度の教育活動に生かしていきます。

*保護者の数字は、ご回答いただいた保護者を100とした割合(%)を示しています。

*「A：はっきりはい B：ややはい」を肯定的評価、「C：ややいいえ D：はっきりいいえ」を否定的評価としました。数字は、肯定的評価を示しています。()内の数字は、1学期末の学校評価結果です。

<豊かな心の育成> ~目指す児童像~

○元気にあいさつをすることができる子

○自分や相手の気持ちを大切に、優しく接することができる子

No.	質問項目		児童	保護者
1	児	学校が楽しい。	90	98
	保	お子さんは学校生活を楽んでいる。	(93)	(95)
2	児	元気よくあいさつしている。	91	69
	保	お子さんは、家庭や地域であいさつを行っていますか。	(95)	(75)
3	児	思いやりの心をもって、話したり行動したりしている。	96	77
	保	お子さんは、思いやりの心をもった言葉遣いや行動をしている。	(91)	(77)
4	児	いじめをしない、見逃さない、許さないようにしている。	95	93
	保	学校は、いじめ防止基本方針をもとに、いじめ防止に努めている。	(90)	(89)

【課題】▲家庭や地域でのあいさつの習慣化

【取組】①1月をあいさつ強調月間としてあいさつ運動を実施します。

家庭でのあいさつが習慣化するようにあいさつ運動に合わせ、「わたしのけんこう生活確認週間カード」に「おはようございます」の欄を設けて実施しましたが、家庭や地域でのあいさつの定着には至りませんでした。そこで、元気のよいあいさつが習慣化するように、3学期は、学校でのあいさつ運動に続き、「家庭あいさつカード」の取組を行います。家庭や地域でも進んであいさつができるようにご協力をお願いします。

②思いやりや感謝の気持ちをもって関わることをできるように指導を続けます。

「いじめ」に関する項目は、児童、保護者共に高い肯定的評価でした。各学年で話し合っ決めて「いじめ見逃しゼロ宣言」を活用して日々の振り返りを行います。また、6年生を送る会や2・3月の生活目標と関連させながら、思いやりや感謝の気持ちをもって関わることをできるように、声を掛けていきます。

<確かな学力の向上> ~目指す児童像~

○主体的に学習に取り組むことができる子

○自分の思いや考えを進んで伝え合うことができる子

No.	質問項目		児童	保護者
5	児	勉強や授業がよく分かる。	91	80
	保	お子さんは、授業の内容が分かると言っている。	(95)	(89)
6	児	(低学年) 毎日、宿題にしっかり取り組んでいる。	83	69
	保	(中・高学年) 家庭学習の予定を立て、立てた予定通りに進めている。	(90)	(69)

【課題】▲個に応じた学習指導と授業の改善

【取組】○2学期の取組を続けます。

家庭学習の取組について、学年が上がるに連れて肯定率が下がる傾向にありました。計画どおりに家庭学習を進められない子には、実態に応じた声掛けや支援をしていきます。授業では、児童の考えが深まるように、振り返りの視点を活用しながら振り返りの設定を継続していきます。

<健やかな体の育成> ～目指す児童像～

- 自分のめあてに向かって進んで体を動かすことができる子
- 自分の生活を見つめ、規則正しい生活習慣を身に付けることができる子

No.	質問項目		児童	保護者
7	児	家庭で決めた時刻に寝ている。	78	70
	保	お子さんは、家庭で決めた時刻に就寝している。	(76)	(77)
8	児	進んで体を動かす遊びや運動をしている。	86	59
	保	お子さんは、帰宅後や休日に体を動かさず遊びや運動をしている。	(86)	(58)
9	児	家庭で決めたメディアルールを守っている。	80	46
	保	お子さんは、わが家のメディアルールを守っている。	(77)	(57)

【課題】▲早寝・早起き、メディアルールを含めた生活習慣の改善

【取組】○家庭と連携して、よりよい生活習慣を意識できるよう支援していきます。

メディアルールを守れたかどうかについて、子どもと保護者の評価にかなりの差がありました。早寝とメディアのルールを守るのは「わたしのけんこう生活確認週間」の時だけという児童が多いです。そこで、3学期は、発育測定時にミニ保健指導を実施します。また、2月に「わたしのけんこう生活確認週間」の取組を行いますので、よい生活習慣が継続するようにご家庭のご協力をお願いします。No.8の項目については、保護者の肯定的評価が2学期も低くなっています。地域に友達がいない、遊び場がないなどの理由から低くなっていると考えられます。来年度は、評価項目や文言の見直しを行います。

<保護者アンケート結果>

	質問項目	評価
1	学校は、学校だより、ホームページなどを通じて、学校での教育活動の様子を分かりやすく伝えている。	98 (92)
2	学校は、保護者からの児童に対する悩みや相談を丁寧に対応している。	99 (95)
3	学校は、健康の保持増進・衛生に関する指導や対策を行っている。	94 (97)
4	教職員は、どの子ども大切にされた指導を行っている。	93 (97)

【自由記述から】

- アンケートに「どちらとも言えない」の項目を加えてほしい。
→学校評価の結果をより分かりやすく、成果と課題を明確にするために、4件法を採用しています。
- スキー授業を以前と同じように親子の参加に戻してほしい。
→限られた時間の中で、スキーの楽しさを感じながら上達できるように、令和5年度からスキー指導をスキー場のインストラクターにお願いしています。
- 学校ホームページのアップが多くなり大変ありがたいが、もう少し見やすくしてほしい。
→上越市では、学校ホームページの「最近のおたより」の形式が決まっています。写真や文字数などで見やすさの工夫に努めます。
- 子どもたちの自由時間が増えるように登校時刻や始業時刻、休み時間や下校時刻を工夫してほしい。
→子どもたちにとって、休み時間が人間関係づくりや心身の健康にとって貴重な時間であると認識しています。教職員の働き方改革も踏まえながら校時表の見直しを行っていきます。
- 校地内の草刈りが素晴らしい。
- 子どもの話を聞いたり、授業参観をしたりして感じるのですが、思いやりのない言動があると思います。
→思いやりや感謝の気持ちをもって関わるができるように指導していきます。
- 子どもたちから提案されたことを少しでも実現できるように心がけてほしい。
→目的やねらいを踏まえ、子どもの思いや願いを大事にして教育活動を行っていきます。
- 文化祭では、全校合唱と先生方の発表も入れてほしい。
→今年度の反省を生かし、音楽発表会全体の時間や練習時間、子どもたちや職員の負担も考えて発表内容を検討します。
- 今年の持久走大会は寒かったので、寒い時は下だけでもズボンで走らせてもいいのかなと思いました。

校内書き初め大会(1月9日)

1月9日(木)に校内書き初め大会を行いました。1・2年生は硬筆に、3～6年生は毛筆に取り組みました。学校や家庭で練習した成果を発揮しようと、子どもたちは、ポイントを確認しながら集中して書いていました。満足のいく作品ができたようです。書き初め作品は、1月20日(月)から27日(月)まで各学年の教室前の廊下に展示されます。土日を除き、午前9時から午後4時までいつでも鑑賞いただけます。ご都合がございましたら、ぜひご覧ください。ご来校の際は、職員玄関からお入りください。



4年「ふるさと学習」成果発表会(1月15日)



吉川区青少年育成会議主催の「ふるさと学習」成果発表会が、吉川小学校多目的室で行われました。吉川小学校を代表して4年生が、吉川区の米作りと水をテーマに現地調査したことをまとめ、発表しました。子どもたちは、一人一役を担い、iPad を使って堂々と発表しました。参加した学校運営協議会委員や青少年育成会議のコーディネーターの皆様から称賛と大きな拍手をいただきました。子どもたちにとって大きな自信となりました。

1月の生活目標 「明るいあいさつや やさしい言葉づかいをしよう」

「あいさつ」と「言葉づかい」については、毎学期生活目標に設定し定着を図っています。しかし、2学期の学校評価では、1学期に比べて2学期は、児童、保護者共に肯定的評価のポイントが下がっています。そこで、3学期は、元気のよいあいさつが習慣化するように次の取組を行います。

○あいさつ強調週間

期間 1月14日(火)～1月17日(金)

内容 各学級で実施する。

・学級や他学年の人に、名前を呼んであいさつをする。

低学年5人以上、中学年7人以上、高学年10人以上の人にあいさつをする。

・朝の会や帰りの会で何人とあいさつできたか振り返る。できた人数を放送で紹介する。



○家庭あいさつ週間「家庭あいさつカード」の取組

期間 1月20日(月)～1月26日(日)

内容 「家庭あいさつカード」を用いて、家庭でもあいさつを行う。

2月の行事予定



2月 4日(火) スキー教室(3～6年)

5日(水) 植木スクールカウンセラー来校
全校集会

6日(木) そり遊び教室(1・2年)
委員会活動

7日(金) 遠藤学校訪問カウンセラー来校

11日(火) 【祝】建国記念の日

21日(金) 遠藤学校訪問カウンセラー来校

23日(日) 【祝】天皇誕生日

24日(月) 振替休日

26日(水) 第2回学校運営協議会

